

研究から得た学び紹介

三重大准教授 清真学園で講演 鹿嶋

鹿嶋市宮中の清真学園高中（柴山修二校長）で9日、スーパーサイエンスハイスクール科学講演会が開かれた。三重大生物資源学部の鈴木紀之准教授（41）が

登壇し「昆虫の研究と、社会に伝えること」をテーマに話した。同校の中学3年生から高校2年生まで約500人に、研究と普及活動から得た学びを紹介した。



講演で鈴木さん

は「子どもの頃から昆虫が好きだった」と話し、チョウを採集して標本作りに熱中した幼少期を振り返った。テントウムシの研究について触れた後、大学の生徒と制作してきたポッド

講演する鈴木紀之さん＝鹿嶋市宮中

キャスト番組「すごい進化ラジオ」の秘話を語った。言葉のみで情報を伝える難しさに苦労しつつも「とにかく分かりやすく」と、概念や論理をかみ砕いて伝えたと話した。大学生への教育を通して「受け身で学ぶだけでなく、伝えることで自分のスキルを高められて楽しい」とし、次世代へ

の継承が「人生にとって大きな財産になる」と強調した。

参加した中学3年の松原義人さん（15）は「鈴木さんのように探究心を持ちたい」、高校1年の石崎巧太さん（16）は「さまざまなことに挑戦して、広い世界を見ていきたい」と話した。

（三上山明里）